

# 進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2010.3.5

No.85 (最終号)



## 卒業おめでとう！

いよいよ待ちに待った卒業式を迎えようとしています。改めて卒業おめでとう。入学当初は3(4)年間とは長く感じたかもしれませんが、過ぎてしまえばあっという間だったでしょう。皆さんは箕輪工業高校の最後の入学生であり、2(3)年次から校名も変わりました。本年度は百年に一度という世界的景気後退の中で、進路のことで色々苦労した人も少なくありません。一時は就職もどうなるかと心配しましたが、何とかほとんどの人の就職先が決まり、係としても一安心です。皆さんの高校3(4)年間はこれまでにないような色々な状況を経験しました。

就職する人は、4月から新しい職場で、社会人としての第一歩が始まります。これまでの気楽な学生時代とは異なり、大変なことも多いと思いますが、多少の困難には我慢をし、一日も早く仕事や職場に慣れ、きちんと立ち立できるように期待しています。くれぐれも安易に会社を辞めないようにしましょう。今は辞めても次の会社が見つかりません。なお、もし万が一、4月前に企業から採用延期等の連絡があった場合は必ず学校に連絡をしてください。

進学者は、就職がしばらく猶予されましたが、国立大学を出ても中々就職が厳しい時代です。将来の進路のことも考えつつ様々なことを学んでください。これまでの学校生活と異なった自由な雰囲気の中で、次なる人生の飛躍のためにしっかり色々なことを学んで欲しいものです。

今後の皆さんのそれぞれの場での活躍と幸多き人生となることを願っています。

## ピグマリオン効果



いよいよこの「進路だより」も最終回となりました。皆さんに最後のお話しをし、皆さんへのはなむけの言葉としたいと思います。

この「ピグマリオン効果」という名前は、ギリシャ神話に出てくるピグマリオン王の逸話から名づけられたものです。ピグマリオンは自分で作った女性の彫刻のあまりの美しさに恋をしまい、彫刻に命が宿ることを祈り続けた結果、神によって彫刻に命が吹き込まれ、幸せに暮らしたという話に由来しています。これは教育心理学で使われる用語ですが、周囲が期待することによって、相手もその期待にこたえるようになる、という現象をこうよんでいます。

これは周囲からの期待というばかりでなく、自分自身に対しても、自分はこういう人間になると期待していると、いつしかそう変わっていくという例として拡大解釈も出来るように思います。自分はダメな人間だと思いついて、いつしか気持ちも落ち込み、ぱっとしなくなってしまいます。逆に自信を持って何事にも取り組んでいると、自ずから仕事も出来るようになっていくでしょう。人間気の持ち方により随分変わってくるものです。

環境が変われば人間の気持ちも変わります。新たな環境で自分を変えるチャンスです。何事もポジティブに物事を捉えるよう日頃から心がけていると、人生もそう変わっていくのではないのでしょうか。自分で自分に小さく枠をはめるのではなく、少しでもその心の枠を広げるように心がけて下さい。自分の可能性に自ら期待しなくては、誰が自分を伸ばしてくれますか。皆さんのこれからの人生、過去の失敗や色々なことにくよくよせず、前向きに明るく歩んでいかれることを切に願っています。